

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
【企画調整課】		
企画総務費	2,887,979 (28,226)	新 1 地域総合整備事業費 2,860,000 滋賀県土地開発公社が竜王岡屋地区で県有地等（長期保有土地）を活用して行う地域総合整備事業に必要な資金を貸し付けることにより、事業用地を集約し、工業団地開発を推進する。
	財 660,000	(1) 地域総合整備事業資金貸付金 2,200,000
	諸 2,200,000	(2) 地域総合整備事業用地再取得 660,000
	－ 27,979	
公共用地先行取得事業資金貸付事業費	8,246,000 (7,746,000)	1 公共用地先行取得事業資金貸付金 8,246,000 滋賀県土地開発公社が行う公共用地の先行取得等に関する業務に必要な資金を貸し付ける。
	諸 8,246,000	
広域行政推進費	62,725 (67,471)	1 関西広域連合負担金(資 - 総政 1) 49,685 関西広域連合で実施する広域防災等 7 分野の事務などに係る経費について、本県分の負担金を支出する。
	－ 62,725	
新駅問題支援対策費	325,268 (1,341,175)	1 東海道新幹線新駅地域振興支援交付金 308,495 後継プランの実施に関する栗東市との合意に基づき、骨格道路をはじめとする基盤整備等に係る同市への支援を行う。
	財 2,238	
	繰 322,580	
	－ 450	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
政策調整費	42,337 (39,161)  財 333  寄 18,810  繰 3,700  - 19,494	1 「滋賀の未来戦略」推進事業 1,813 基本構想に掲げる「滋賀の未来戦略」を推進するため、県民とともに施策の展開方向を議論する集いを開催するとともに、今後の施策構築に活用するため、時代の潮流を踏まえた課題の分析・整理を行う。  2 滋賀・びわ湖ブランド推進事業(資 - 総政2) 9,131 滋賀の地域イメージを発信する「滋賀・びわ湖ブランド展」を県外で開催するほか、首都圏において滋賀ファンづくりを行う事業を展開するとともに、産学官が連携するネットワーク組織の運営を支援し、ネットワークが取り組むポータルサイトによる「滋賀・びわ湖ブランド」の発信を積極的に進める。  3 未来成長拠点形成事業 9,612 本県の地の利や知の集積を活かした未来成長の拠点形成を推進する。 (1) 地の利を活かした広域行政推進事業 618 (2) びわこ文化公園都市連携促進事業 994 (3) 県庁周辺県有地活用促進事業 8,000
「美の滋賀」発信事業費	23,526 (14,119)  国 11,162  - 12,364	新 1 「美の滋賀」推進プロジェクト事業(資 - 総政3) 11,859 「美の滋賀」の土壌づくりに向けて、美の資源を育て、活かし、発信する活動を通じて、魅力ある地域づくりを進めるためのモデル事業等を実施する。  2 アール・ブリュットの魅力発信事業(資 - 総政3) 6,080 アール・ブリュットの魅力を県内外に発信するため、県立施設での作品展示や、ガイドブックの作成等を行うほか、滋賀県社会福祉事業団が行う特に発信力が高い先進的な取組を支援する。  3 アール・ブリュット振興事業(資 - 総政3) 3,543 関係団体等が集い意見交換を行うとともに、広く情報提供を行う「アール・ブリュットネットワーク」の活動を推進するほか、情報収集等を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
高等教育機関整備等 推進費	6,832 (3,632) — 6,832	1 高等教育機関整備等推進事業 6,832 (一社)環びわ湖大学・地域コンソーシアムが行う各種連携事業 に対し経費を分担するとともに、当コンソーシアムとの協働により 県内大学の知の資源を有効に活用した政策研究を行う。 (1) 環びわ湖大学連携推進事業 1,832 (2) 大学連携政策研究事業 5,000
新生美術館構想推進事 業費	8,898 (7,305) 国 4,449 — 4,449	1 新生美術館基本計画策定事業(資 - 総政3) 8,898 滋賀県立近代美術館が、一層県民の期待に応え、特色ある滋賀の 「美」の魅力を発信する拠点として再スタートするため、基本計画 の策定を行う。
【県民活動生活課】  県民活動支援総合推 進事業費	137,393 (228,738) 使 17,567 財 2 繰 3,262 諸 3,139 — 113,423	NPO等の県民活動を総合的に支援し、普及・促進を図るための施策 を展開する。また、NPO等の活動基盤の強化を推進し、県内活動団体の 自立促進につなげる。  1 県民活動支援の総合推進 6,723  2 淡海ネットワークセンター支援事業 54,295  新 3 地域活性化のための担い手自立促進事業 1,460

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
消費者行政推進対策費	28,229 (77,112)  国 17,343  諸 39  - 10,847	<p>国の地方消費者行政活性化交付金を活用し、市町の基礎的な取組の下支えや消費者問題解決力の高い地域社会づくりを支援する。</p> <p>また、消費者教育推進法の成立を受け、消費者教育を担える指導者の養成等を行い、消費者教育の推進を図る。</p> <p>1 市町消費者行政活性化交付金 16,708</p> <p>2 消費者指導啓発費 1,133</p>
消費生活センター運営費	36,901 (46,953)  国 475  - 36,426	<p>消費生活相談窓口において、消費者からの相談に対して、迅速かつ適切な処理に努める。</p> <p>また、地方消費者行政活性化交付金を活用し、大学等と連携した消費者講座、高齢者等の地域見守り支援者養成講座を開催するほか、市町支援として、消費生活相談員等のスキルアップ研修、市町巡回訪問を行う。</p> <p>1 消費者教育啓発費 1,718</p> <p>2 消費生活相談の処理 29,590</p>
安全・安心地域づくり推進事業費	4,453 (9,415)  - 4,453	<p>県内各地域における自主防犯活動の支援を行い、県民、各種団体、事業者、市町などと連携して安全なまちづくりを推進する。</p> <p>また、犯罪被害者支援にかかる総合窓口を設置し、犯罪被害者への情報提供などを行うとともに、県民理解の促進を図る。</p> <p>1 「なくそう犯罪」安全なまちづくり推進事業 1,635</p> <p>2 犯罪被害者支援事業 1,279</p> <p>重 3 地域見守り活動促進事業(資 - 総政4) 941</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
国土調査費	110,257 (86,141)	各筆毎の面積や境界等の土地基礎情報の明確化を図るため、国土調査法に基づく市町の地籍調査事業を推進する。
	国 73,220	1 地籍調査費補助金(11市5町) 108,630
	- 37,037	
【文化振興課】 文化企画振興事業費	30,725 (31,587)	<p>1 県内文化情報提供事業 7,025 湖国文化情報「れいかる」の発行など、県内の文化情報を幅広く提供する。</p> <p>2 文化振興推進事業 10,574 文化振興基本方針に定めた施策を着実に推進するため、文化審議会および評価部会を運営するとともに、若手文化活動者フェスティバルの開催や文化・経済フォーラム滋賀への支援などを行う。</p> <p>3 滋賀のアート発見事業(資 - 総政3) 2,890 県民の視点から潜在的な文化資源を発見し、その魅力を発信するため、平成24年度に県民参加で取り組んだアートマップ作成事業において形成された人のネットワーク等の資源を活かし、地域の「美」に関するワークショップを開催する。</p> <p>新4 「学校にアートがやってきた」推進モデル事業(資 - 総政3) 530 身近な場所で美の展示を進め、鑑賞教育につなげるとともに、若手芸術家の育成支援を図るため、学校の空き教室等を利用して、若手芸術家が絵画、造形作品の展示を行い、生徒や地域の方を対象にワークショップを開催する。</p>
	国 1,710	
	財 551	
	線 510	
	諸 4,341	
	- 23,613	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
次世代文化芸術推進事業費	<p>19,799 (17,074)</p> <p>－ 19,799</p>	<p>1 滋賀次世代文化芸術センター運営助成事業(資 - 総政5) 9,800 文化施設・芸術家と学校等を結び、小中高の学校の授業等で文化芸術体験を行うためのコーディネートや、それをサポートする文化ボランティアの育成等を行う「滋賀次世代文化芸術センター」に対して補助する。</p> <p>重 2 次世代文化芸術体験推進事業(資 - 総政5) 8,899 文化審議会次世代育成部会等において推進方策の検討等を行うとともに、学校向けプログラムの情報発信を行う。また、県内の子どもたちが優れた舞台芸術に触れる機会を提供するため、びわ湖ホール舞台芸術体験事業(「ホールの子」事業)を実施する。</p> <p>新 重 3 「文化芸術の力を教育に」推進モデル事業 (資 - 総政5) (資 - 教委1) 1,100 文化芸術の力を活かして、滋賀の未来を担う子どもたちのコミュニケーション能力の育成を図るため、芸術表現体験活動を取り入れたワークショップ型の授業プログラムを新たに検討し、実施する。</p>
滋賀県芸術文化祭開催事業費	<p>22,380 (22,380)</p> <p>使 1,955</p> <p>－ 20,425</p>	<p>1 滋賀県芸術文化祭開催事業 22,380 県民の意欲的な創作活動の発表の場を提供し、文化芸術に親しむ機会とするため、美術展覧会、写真展覧会および文学祭を開催するとともに、文化団体等との連携によるオープニング事業を実施する。</p>
近江歴史回廊構想推進事業費	<p>8,062 (8,066)</p> <p>－ 8,062</p>	<p>1 近江歴史回廊推進協議会運営費補助金 7,500 滋賀の歴史文化資源を活かした地域づくりを進めるため、近江歴史回廊大学の開講による人材育成や情報発信事業、部会事業等に対する補助を行い、近江歴史回廊構想を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
文化施設管理運営費	360,611 (360,483)  使 4,145  諸 29,117  - 327,349	1 文化施設管理運営委託料 357,700 県民が文化芸術活動を行う拠点となる県立文化施設(しが県民芸術創造館および文化産業交流会館)について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。
文化施設整備事業費	17,960 (15,100)  - 17,960	1 文化施設整備費 17,960 県立文化施設の施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。
びわ湖ホール管理運営費	949,796 (933,501)  国 16,785  使 7,536  - 925,475	1 びわ湖ホール管理運営委託料 918,800 優れた舞台芸術の創造・発信と、鑑賞機会の提供の拠点となるびわ湖ホールについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。  新 2 びわ湖ホール制作オペラ新国立劇場公演事業 16,785 びわ湖ホールが制作し、声楽アンサンブルが出演するオペラ公演を、文化庁からの補助を活用して新国立劇場で上演し、滋賀の優れた舞台芸術を首都圏で発信する。  新 3 滋賀・びわ湖ブランド推進事業(資 - 総政2) 399 びわ湖ホール制作オペラを新国立劇場で上演する機会にあわせて、館内において湖国の文化を紹介するパネルの展示等を行い、本県の魅力を発信する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
びわ湖ホール施設整備事業費	17,000 ( - ) 諸 17,000	1 びわ湖ホール施設整備費 17,000 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールの施設・設備について、来館者が安全かつ快適に利用できるように整備・改修を進める。
近代美術館展覧会開催事業費	54,425 (56,100) 使 25,592 財 8,310 - 20,523	1 近代美術館展覧会開催事業費 54,425 昨年度に所蔵品の出展協力をした諸橋近代美術館(福島県)の西洋近代美術の巨匠の作品を中心としたコレクションを紹介する展覧会や、漫画・絵本作家の佐々木マキの展覧会など、県民に幅広い美術の魅力を伝える展覧会を開催する。
近代美術館情報普及事業費	17,398 (17,938) 国 1,837 繰 2,587 諸 285 - 12,689	1 近代美術館から滋賀の「美」発信事業(資 - 総政3) 3,675 滋賀の「美」の発信につながる取り組みとして、館蔵品を中心に紹介する企画展において、効果的な情報発信と誘客につなげるためシンポジウム等の関連イベントを実施するほか、アール・ブリュットの魅力を紹介する巡回展を開催する。
希望が丘文化公園管理運営費	400,547 (400,695) 使 5,765 - 394,782	1 希望が丘文化公園管理運営委託料 399,600 希望が丘文化公園、青少年宿泊研修所および野外活動センターについて、事業の実施および施設の管理運営等の業務を指定管理者が行うための管理料を支出する。



事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
希望が丘文化公園施設整備事業費  繰  -	26,657 ( 33,900)  2,500  24,157	1 希望が丘文化公園施設整備費 26,657 入園者が安全かつ快適に施設を利用できるように整備・改修を進める。
<b>【男女共同参画課】</b>  男女共同参画推進費  -	2,904 (3,105)  2,904	男女共同参画社会実現のため、「男女共同参画計画」に基づき、県民に男女共同参画の理念が浸透し、理解が深まり、主体的な実践の取組が広がるよう、県民、事業者、市町との連携を深めながら、男女共同参画社会づくりを推進する。  1 仕事と生活の調和推進事業 1,098 ・ 仕事と生活の調和推進月間普及事業 ・ 男性の仕事と生活の調和推進事業 ・ 若年者の仕事と生活の調和推進事業  2 啓発・広報事業 1,806
女性の就労トータルサポート事業費  使 諸  -	17,000 (32,140)  79 15  16,906	出産や子育て等による離職後、再就職を希望する女性や仕事と子育ての両立に悩む女性、社会へ一歩踏み出したい女性を支援するために、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや一時保育の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。  1 滋賀マザーズジョブステーション事業(資 - 総政 6) 17,000

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
女性活躍推進事業費	1,386 ( - ) — 1,386	滋賀の経済・地域の活性化の切り札として様々な分野で女性の能力や潜在的な力の活用を図る「女性活躍推進プロジェクト」を進めるため、県として取り組む施策を重点的かつ庁内横断的に展開するための検討や女性の活躍の場の拡大に向けた情報発信を行う。  新 1 女性活躍推進プロジェクト応援事業(資 - 総政6) 1,386 ・ 滋賀らしい女性活躍推進事業 ・ 女性の活躍の場の拡大促進事業
男女共同参画センター事業費	54,443 (57,062) 使 12,693 繰 947 諸 1,796 — 39,007	県民、事業者および市町による男女共同参画の取組を支援するための拠点施設・機能の充実と施設の効果的・効率的な管理運営を行う。  1 男女共同参画推進拠点事業 14,411 県民、NPO、事業者、市町等の主体的な男女共同参画の取組を支援する拠点施設として、下記事業を実施する。 ・ 講座・研修 ・ 相談事業 ・ 情報発信・調査研究 ・ 交流・活動の支援 ・ 女性のチャレンジ支援  (1) 女性のチャレンジ支援事業 1,625 意欲ある女性があらゆる分野で活躍できるよう支援するため、個別のニーズに応じたきめ細やかな支援ができる体制を整え女性の社会参画を総合的に支援する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【人権施策推進課】</p> <p>啓発活動推進費</p>	<p>56,205 (59,442)</p> <p>国 28,691</p> <p>— 27,514</p>	<p>県民の人権尊重意識の高揚を図るため、人権啓発事業を総合的かつ効果的に推進する。</p> <p>1 人権啓発活動の推進(資 - 教委 1) 56,205</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアミックス啓発事業</li> <li>様々なメディアを組み合わせた啓発</li> <li>・広報誌「ふれあいプラスワン」の発行</li> <li>・じんけんフェスタしごの開催</li> <li>同和問題啓発強調月間における総合的啓発イベントの開催</li> <li>・人権啓発テレビ番組の放送</li> <li>・人権啓発学生サポーター会議の運営</li> <li>・人権啓発活動市町委託</li> </ul>
<p>地域総合センター等 事業推進費</p>	<p>468,591 (469,380)</p> <p>国 180,815</p> <p>— 287,776</p>	<p>福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして隣保事業等を行う地域総合センターに対し、事業運営の助言を行うとともに、事業運営費等の助成を行う。</p> <p>また、公益財団法人滋賀県人権センターの事業運営等に対して助成を行う。</p> <p>1 地域総合センター事業推進費 313,939</p> <p>(1) 地域総合センター運営費等補助金 308,817</p> <p>補助対象：10市3町(35センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・隣保館運営費等補助金</li> <li>補助率：国 1 / 2、県 1 / 4</li> <li>・地域総合センター運営費補助金</li> <li>補助率：県 1 / 3</li> </ul> <p>2 人権センター事業推進費 154,652</p> <p>(1) 人権センター事業推進費補助金 154,652</p> <p>同和問題をはじめとする人権問題解決のための諸事業を行う公益財団法人滋賀県人権センターの取組を促進するため、事業運営等に対して助成を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【情報政策課】</p> <p>地域情報化対策費</p>	<p>491,140 (482,299)</p> <p>諸 4,134</p> <p>－ 487,006</p>	<p>県内の地域情報化を推進し、地域間格差のない情報通信基盤の確立やその利活用による地域の活性化等、豊かなIT社会の実現に向けた取組を行う。</p> <p>1 しらせる滋賀情報サービスの運用 37,409 携帯電話等の電子メールや地上デジタル放送を利用して防災・防犯情報等の緊急情報を迅速かつ広く県民に提供する「しらせる滋賀情報サービス(しらしが)」の安定した運用を行う。また、平成26年度2月にシステムの契約期間が満了するため、システムの再構築を行う。</p> <p>2 びわ湖情報ハイウェイの構築・運用 407,308 県域の情報通信基盤である「びわ湖情報ハイウェイ」について、引き続き安定的な運用を行う。</p>
<p>電子県庁推進事業費</p>	<p>39,829 (87,870)</p> <p>諸 360</p> <p>－ 39,469</p>	<p>県庁各部局や個々の業務を横断した全庁的な視点から、情報システムの最適化を図るとともに、情報セキュリティの管理体制の構築を推進する。</p> <p>1 情報システムサーバ統合基盤の整備・運用 29,311 各所属所管のシステムが共用できる「サーバ統合基盤」を整備・運用し、機器の利用効率の向上と台数の削減、情報システムに係るコスト削減と業務の効率化に取り組む。</p>
<p>【統計課】</p> <p>住宅・土地統計調査費</p>	<p>82,812 (8,214)</p> <p>国 82,812</p>	<p>1 住宅・土地統計調査 82,812 5年に一度の周期調査として、県内約2,300調査区の約40,000世帯を対象に、住宅や居住世帯の実態および土地の保有状況等を調査する。</p>